レイヤ 2 スイッチングのリフレクティブ リレーの設定

- リフレクティブリレー802.1Qbgについて （1 ページ）
- リフレクティブ リレーのガイドラインと制約事項, on page 2
- NX-OS CLI を使用したリフレクティブ リレーの設定 （2 ページ）

リフレクティブリレー802.1Qbgについて

リフレクティブ リレーはIEEE標準802.1Qbgのタグレス アプローチです。ポリシーを適用し、必要に応じて、宛先またはターゲットVMサーバ上にトラフィックを送信する外部のスイッチへのすべてのトラフィックを転送します。ローカルスイッチングはありません。ブロードキャストまたはマルチキャスト トラフィックは、リフレクティブ リレーは、各 VM サーバでローカルにパケットのレプリケーションを提供します。

リフレクティブリレーは、スイッチング機能と管理機能に外部スイッチを活用し、サーバリソースを解放してVMをサポートします。リフレクティブリレーは、Cisco Nexusスイッチで設定したポリシーを同じサーバ上のVM間のトラフィックに適用します。

リフレクティブリレーを有効にすると、着信した同じポートからのトラフィックを元に戻すことができます。NX-OS CLIを使用して、レイヤ2物理ポートまたはポートチャネルインターフェイスポリシーでリフレクティブリレーをイネーブルにできます。この機能はデフォルトで無効に設定されています。

用語 仮想イーサネット ポートのためのアグリゲータ 802.1Qbg を説明する (VEPA) が使用されるも機能します。

リフレクティブ リレーのサポート

Nexusスイッチでは、次のリリースでリフレクティブ リレーのサポートが導入されています。

表 *1:* 機能サポート情報

Nexusスイッチ	導入リリース
N9K-C93180YC-EX N9K-C93180TC-EX	リリース 7.0(3)I7(1)
N9K-C93180YC-FX N9K-C93180TC-FX N9K-C93180YC-EX	リリース 9.2(1)
N9K-C93180YC-FX3 N9K-C93108TC-FX3P	リリース 9.3(5)

リフレクティブ リレーのガイドラインと制約事項

リングの作成 リレーには、次の構成ガイドラインまたは制限事項があります。

- IEEE 標準 802.1Qbg タグのないアプローチ、リフレクティブ リレーとも呼ばれます。
- 物理ドメイン：仮想ドメインはサポートされません。
- 物理ポートおよびポートチャネル：Cisco Fabric Extender（FEX）およびブレードサーバをサポートしません。リフレクティブリレーはサポートされていないインターフェイスで有効になっていると、障害が発生すると、最後の有効な設定が保持されます。ポートでリフレクティブ リレーを無効にすると、障害をクリアします。
- リフレクティブ リレー機能を使用する前に、ARP 抑制を無効にする必要があります。

NX-OS CLI を使用したリフレクティブ リレーの設定

反射型リレーはデフォルトで無効になっています。ただし、ポートまたはポートチャネルでスイッチのレイヤ2インターフェイスポリシーとしてイネーブルにできます。CLI では、NX-OS テンプレートを使用して、複数のポートでリフレクティブ リレーの有効化または individual ports(個々のポート、個別ポート) で有効にすることができます。

手順

ステップ 1 configure terminal

例：

```
switch# configure terminal
switch(config)#
```

グローバル コンフィギュレーション モードを開始します

ステップ 2　interface ethernet 1/2

例：

```
switch(config)# interface ethernet 1/2
switch(config-if)#
```

ポートを有効（オン）にしてください。

ステップ 3　switchport virtual-ethernet-bridge

例：

```
switch(config-if)# switchport virtual-ethernet-bridge
switch(config-if)#
```

レイヤ2ポートをリフレクティブリレー機能のホストポートとして設定します。

ステップ 4　[no] switchport virtual-ethernet-bridge

例：

```
switch(config-if)# no switchport virtual-ethernet-bridge
```

リフレクティブ リレー機能をイネーブルにします。

（注）
リフレクティブリレー機能は、アクセスポートまたはトランクポートでのみサポートされます。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。